

【2016年度の総括】（予防支援含む）

① 収支状況（表中の単位：千円）

決算見込み		予算比 (%)	前年比
収入	77,839	100.0	⇒
支出	74,590	102.2	⇒
経常収支差額	3,249		⇒

評価：移転に伴う経費はあったが、おおむね予算通りの執行



② 職員配置と研修（職員数は2017年1月現在）

- ・包括支援チーム 正職員5人<増減なし>
- ・予防支援チーム 正職員2人<増減なし> ・事務パート1名<増減なし>

③ 事業内容

総合相談対応は1月末時点で述べ 4284件(昨年述べ6319件)、実人数が543人(同694人) 職員の入れ替えにより、調整に手間取ったり、動きが鈍かったことがうかがえる。予防プランは増加の一途。医療・介護の連携や多職種連携の取り組み、役所内のケースワーカー、保健師との合同研修会も昨年に引き続き実施できた。

【2017年度の計画】

① 予算案のポイント

費目	予算(単位:千円)	前年比	算出根拠・購入物品など
収入	79,750	⇒	北包括委託料 200万増
支出	72,004	⇒	

② 主課題

健康寿命を延ばすために介護予防と社会的孤立の早期発見ができる地域作りを行う。
総合事業導入にあたって混乱の少ない対応をする。

③ 年間事業計画（予定）

年3回	北包括版 広報誌発行	月2回	健康教室
10月頃	老いと向き合う講演会	月1回	介護福祉健康相談会(住吉・東粉浜)
11月	介護まつり	随時	集う場づくり
6月～	家族介護支援事業	年2回	役所CW/保健師との交流会
随時	地区診断報告会	随時	圏域内事業所への研修や交流会
随時	法人内の相談職の研修	随時	介護予防ケアプラン研修